



漁場建築佐藤家から 歌棄有戸の歴史を探る

5月10日

佐藤家の歴史を解く講座開催



Kouhou

寿都

-SUTTU-

6

2014 June
No. 635

地域コーディネート人材育成の取り組み

寿都町リピーター増加に向けて



観光振興において最も重要なことは、交流人口の増加を図り、経済循環を生むことにあります。

近年の観光ニーズは、着地型観光といわれ、地域ごとの魅力（地域の歴史や食、景観、人との会話等）を求める観光客が多く、その魅力を伝えることのできる人材が求められています。

寿都町では、観光ニーズを踏まえ、観光まちづくりを推進していくために、まちを訪れる人たちに寿都町ならではの魅力を紹介できる地域プレイヤー（まちづくりを盛り上げる地元商店主）の育成の取り組みを進めています。

寿都ファンクラブ事業及びまち歩きマップ事業

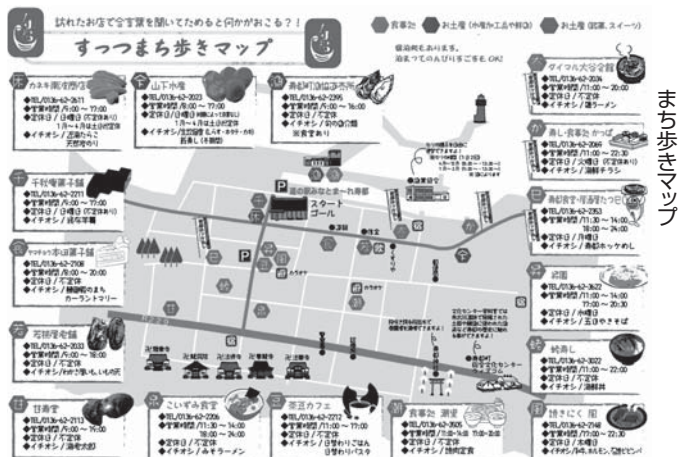
地域プレイヤーの育成にあたり重要なことは、まちを訪れる観光客に対し、自店の商品や地域の魅力を観光客に発信する機会を増やすことです。この機会を増やすため、観光まちづくりプロジェクトの人材育成事業の一環として2つの事業を進めています。

●「寿都ファンクラブ事業」では、“寿都は自分にとって特別なまち”と思う寿都ファンを着実に増やすため、会員制のファンクラブを設立しました。ファンクラブでは、会員限定の寿都ならではの滞在交流プログラム体験などを行い、滞在交流リピーターを創出し、地域プレイヤーと接する機会を増やしていきます。

●「まち歩きマップ事業」では、道の駅を拠点とした市街地地区の“まち歩きマップ”を作成しました。この事業は、マップ掲載店舗のキーワードを集め、一定のキーワードを集めた観光客に対し、プレゼントを提供するという内容としています。これにより、買い物や飲食、地域プレイヤーや町民の皆さんと観光客との会話などを楽しめることで、人の流れを創出し、地域プレイヤーと接する機会を増やしていきます。



第1回ファンクラブイベント「寿都鉄道跡散策」



寿都町の人材育成について



有識者によるミニセミナー

この2つの事業を進めることにより、地域プレイヤーと観光客の触れ合う場を創出し、人と人との繋がりが生まれ、また、地域プレイヤーだけが知る寿都の情報や魅力を発信でき、その魅力を求める寿都町リピーター増加の可能性が大きく広がることにもなります。

地域住民と観光客との接する機会が増えることは、寿都町の地域活性化にとっては欠かせないものの一つです。

寿都町では、寿都町の地域活性化のため、今後も地域プレイヤーと観光客の触れ合う場の創出を進めていきます。

歯の健康について考えてみませんか？

みなさんもいつまでも自分の歯で、おいしくものを食べたいですね。おいしく食べるためには、毎日の歯みがきが大切です。

毎年6月4日から10日までの1週間は、「歯と口の健康週間」です。これを機会に歯のみがき方を再確認してみませんか。

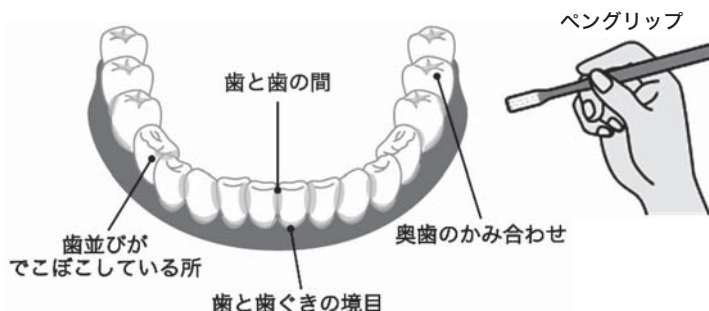
今回は、むし歯予防のための歯みがきのポイントを紹介します。

●歯みがきのポイント●

- ①歯ブラシは、エンピツを持つように持ちます。
- ②歯に軽く押し当てて、小さく動かします。
- ③順番を決めて、奥歯から1周するようにみがきます。

※歯間ブラシなどを使うこともオススメです。
また、フッ素や染め出し液(歯の汚れを染めるもの)を利用したりすることも効果的です。

むし歯になりやすい場所



お口の汚れは、むし歯だけではなく、歯周病の原因にもなります。

毎日のケアで、お口の健康を守りましょう！



ボディチェンスタート!!

6月3日から今年度のボディチェンがスタートしました。

6～7月は、ウエストがテーマです。ウエスト部分の脂肪が気になる方は、一緒に運動しませんか。初回には間に合わなかったという方も参加は随時受け付けていますので、ぜひ、ご参加ください。



★6～7月の開催予定★

◎講師の回(火曜日)

場 所：総合文化センター

日にち：6/17、7/1、15、29

◎軽スポーツの回(水曜日)

場 所：ファミリー体育館

日にち：6/11、25、7/9、23

※託児も行っていますので、小さいお子さんをお連れの方もぜひ、ご参加ください。

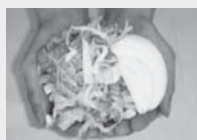
<野菜ひとくちメモ>

健康のためにがんばって野菜を食べている方もいらっしゃるのではないかと思います。1日に必要な野菜の量をご存知ですか。

1日に必要な量は350gです。目安は、両手に軽くのせて、3つ分になります。



1日分の野菜量



～1日の野菜量～

料理にすると、1日5品になります。

野菜が不足しがちな方は、みそ汁やスープに入れたり、肉や魚などの主菜に添えるようにして補いましょう。



1日分の野菜料理





赤ちゃんから お年寄りまで

寿都町教育委員会

電話 0136-62-2100

みんなが、学びの主人公

すっつ子ども教室 はじまりました！

町内小学生を対象としたすっつ子ども教室が、5月19日、「お寺を見に行こう」からスタートしました。

渡島町法華寺さんのご協力をいただき、お寺の中を見学し、住職さんのお話を聞きました。子ども達は終始真剣な眼差しで、普段はなかなか見ることのできないお寺に興奮気味でした。

今年度も寿都町総合文化祭への出展を目標とした作品作りやスポーツ、季節に合わせた教室を行っていきます。詳細は、各小学校を通して配付するチラシをご覧ください。

たくさんの参加をお待ちしています。



うちわ太鼓体験の様子

すっつ子どもおはなし会 実施しました

5月10日、総合文化センターにおいて、「すっつ子どもおはなし会」を開催しました。

当日は、親子など50名の参加があり、風の子サークル有志によるペープサート（紙人形劇）やボランティアによる紙芝居、ホールにびっしりと並べられた500冊の本から選んで借りられる特別貸し出しなど、子どもと本の素敵な出会いが満載の一日でした。

普段、図書室でも見ることができない「大型絵本」や「仕掛け絵本」も大公開され、子ども達も興味津々で読書を楽しんでいました。



家庭教育相談窓口・ 総合学習相談窓口について

教育委員会では、子育て支援推進のための家庭教育相談窓口と、学習環境の充実のための総合学習相談窓口を設置しています。

子育てに関する日常の不安や幼児から高齢者の学習に対するお悩みなどがありましたら、教育委員会の窓口またはお電話でお気軽にご相談ください。



各種委員を紹介します

今年度、教育委員会から委嘱を受けた委員の皆さんをご紹介します。

寿都町社会教育委員兼 総合文化センター運営委員

1	委員長	高橋 康子
2	副委員長	森林 義春
3	委員	若狭 修二
4	委員	槌谷 和幸
5	委員	金子 光子
6	委員	林崎 聡子
7	委員	根井 朗夫
8	委員	山本 康博
9	委員	中村 寿樹
10	委員	北村 敏貴
11	委員	斉藤 孝司
12	委員	西村なぎさ

寿都町スポーツ推進委員

1	委員長	吉田 隆夫
2	副委員長	藤島 秀司
3	委員	三上 義久
4	委員	宮本 良雄
5	委員	荒井真之介
6	委員	野上 孝子
7	委員	前川 恒人
8	委員	石澤めぐみ

寿都町文化財保護調査委員

1	委員長	佐藤 堯
2	副委員長	熊谷 大清
3	委員	近田 義夫
4	委員	佐藤 幸男
5	委員	神 貢一
6	委員	山本 靖弘

みんなの診療所 No.81

皆さん、こんにちは。4月に着任した佐野瑛子です。

寿都診療所では、病気や健康に関する様々な内容を毎月広報でお知らせしています。テーマについてはこちらからお伝えしたい事柄だけではなく、皆さんから「こんなことを知りたい」といった要望をいただき、それにお応えすることも行っています。

今回は、その中から「おしっここの悩み」に関するご質問について、病気ではないものと病気の可能性があるものに分けてお答えします。



佐野 瑛子 医師

病気ではない「おしっこが近い」とは？

皆さんは、どんなときにおしっこが近くなりますか。コーヒー・紅茶などカフェインを含むものを飲んだとき、お酒を飲んだとき、寒いところに行ったとき、妊娠中などにおしっこが近くなることがありますが、これらは病気ではありません。

カフェインやお酒には利尿作用といって、おしっこを作る作用があります。

また、寒いところに行くと、交感神経という神経の働きでおしっこに行きたくなります。緊張するとおしっこに行きたくなるのと同じです。

妊娠中は、赤ちゃんが大きくなるにつれて膀胱が押されておしっこがためにくくなるため、すぐにおしっこに行きたくなります。

高血圧のお薬も、種類によっては利尿作用をもつものがあります。



●イギリスから家庭医の訪問がありました●

5月14日から3日間、寿都診療所にイギリス人家庭医アンナ・ロミト先生が視察に来られました。アンナ先生は、岡山県で開催された日本プライマリケア連合学会に出席後、日本で家庭医療を実践している診療所を視察するため来町しました。滞在中は、寿都診療所での外来や病棟診療のほか、訪問診療などにも同行し、寿都町の家庭医療の現状を学んだほか、診療所内で開かれた研修で講師をするなど交流を深められました。

寿都診療所の印象を伺うと「寿都診療所に来れば、総合的に最後まで診てもらえる。外来も入院も同じ医師であり、チームワークが良く、患者さんやスタッフの雰囲気がとても良いです」と話していました。（通訳は、ショーン先生にお願いしました。）寿都診療所では、医療の充実・発展のため、今後も幅広い交流を続けていきます。



病気の可能性のある「おしっこが近い」とは？

●膀胱の動きが活発になる

膀胱が活発に動いていると、膀胱の中におしっこをためる間もなく外に出そうとします。

また、おしっこが近くなる症状以外にも、「急にトイレに行きたくなって我慢できない」「我慢できずに漏れてしまう」といった症状が出る場合があります。

●膀胱の動きが弱い・おしっこの出口が閉まっている

動きが弱かったり、閉まっていたら、おしっこが出なくなるのではと思うかもしれませんが、一度にすべてのおしっこを外に出せなくなってしまうと、その分、膀胱におしっこがたまるまでの時間が短くなるので、すぐにおしっこがしたくなります。

出口の閉まる原因としては、男性であれば前立腺の病気が考えられます。他には、薬（特に風邪薬）の副作用であることもあります。

●検査

これらの症状に対する検査としては、採血、尿検査、エコー検査などがあります。原因によっては、薬で治療できるものもあれば、手術の必要なものもあります。

おしっこが近いと、夜に何度も目が覚めたり、大切な用事の際に困ったり、尿漏れの原因になったりもしますので、上記のような症状でお困りの方は、寿都診療所または、かかりつけの医療機関にご相談ください。

New Face



理学療法士
住吉 聡宜さん

5月1日付けで寿都診療所勤務となった職員を紹介します。

寿都診療所に理学療法士として勤務することになりました。今までの流れを確認しながら、楽しいハピリを実施していきたいです。

● 診療所からのお願い ●

時間外に受診を希望する方は、必ず電話連絡をお願いします。

時間外の受診は、院内に医師が不在の場合があり、直接来院すると待ち時間が長くなる場合があります。【電話 0136-62-2411】

～歴史を学ぶ～ 寿都鉄道を巡る旅

5月3日、寿都町観光協会と札幌市立大学の主催で寿都鉄道を巡る旅が行われました。

総合文化センターにて、寿都鉄道の元社員の佐藤幸男さんと『寿都五十話』の著者の山本竜也さんのお二人が映像を交え、当時の寿都鉄道の様子を解説していました。その後、各駅の跡地を見学して回りました。

佐藤さんは、当時の風景や思い出を懐かしそうにお話していました。

参加者の方々もカメラを片手に寿都の歴史に触れていました。



今年も盛況！ テント村&海鮮焼きイベント



寿都商工会青年部によるテント村と寿都観光協会・大磯商店街有志による海鮮焼きイベントが5月3日、道の駅・みなとま～れ寿都において行われました。

不安定な天候の中でしたが、旬のカキやホタテを味わおうと、ドライブ中の観光客や帰省客などを中心に、多くの方が訪れていました。

また、4日と5日には新鮮な海産物の販売が行われ、述べ1,000人以上の来場客が焼きカキやホタテなど、寿都の味覚を十分に堪能していました。

ルールを守って楽しく乗ろう！ ～寿都小学校交通安全教室～



5月2日、寿都小学校で春の交通安全教室が行われました。

交通安全指導員の方が自転車を利用するときの交通ルールなどについて、丁寧に指導していました。観光・行楽シーズンとなり、車の交通量が多くなりますので、事故に合わないよう気をつけてください。

歌棄町有戸地区の 歴史を読み解く

5月10日、11日の2日間、歌棄町有戸地区の歴史を読み解く歴史講座が開催されました。道指定有形文化財であるカクジュウ佐藤家を、将来に向けて保護活用していくため、専門家や職業能力開発大学の先生や生徒、役場職員や地元の方々が一体となり、現地調査などを行いました。

調査は、カクジュウ佐藤家の室内、裏側の旧土倉付近、神社付近、周辺地帯に分かれて行いました。室内からは、佐藤家に関する重要な資料が発見され、専門家の方たちは大変興奮した様子でした。旧土倉付近からは、土倉再建の参考となる図面を作成することができました。神社からは、神社を建てた職人たちの板状の名簿が見つかり、周辺地帯からは以前建物があつたような痕跡が測量調査によって判明しました。

調査後、室内において結果報告を行い、ミニシンポジウムでは、専門家の方がカクジュウ佐藤家の歴史的価値を説明していました。



平成26年春の地域安全運動 開始式の開催

5月9日、総合文化センター大ホールにおいて、平成26年春の寿都地区地域安全運動開始式が開催されました。



開始式では、島牧村のマスコットであるしまくんとまきちゃん、黒松内町のマスコットであるビーフくとミルクちゃん、当町のマスコットの風太くんがパネルを使って、園児や児童・生徒に対する防犯啓発など

を行い、寿都高校生2名による「地域安全宣言」がありました。

また、地域安全コンサートでは、道警本部音楽隊による演奏や道警本部カラーガード隊によるドリルが行われ、最後に、寿都地区防犯協会会長による地域安全決意表明を行って開始式は終了しました。



温泉・道の駅通信 No.15

ゴールデンウィークが明けてからは肌寒い日があり、なかなか天気が落ち着かない日が続きますね。そんな中でもゴールデンウィークは比較的天候に恵まれ、みなとま〜れ・ゆべつのゆともに多くのお客様にご利用いただきました。

みなとま〜れでは恒例の海鮮炭火焼きが行われ、旬の寿かきやホタテが飛ぶように売っていました。

また、「すつつまち歩きマップ」が多くのお客様に活用され、町内を広く探索してもらうきっかけになったようでした。マップは引き続き道の駅に設置してありますので、町外の方にまち案内するときなどに、ぜひ、活用してくださいね。

ゆべつのゆも町外からのお客様が多く見られました。中には「住んでいるところの近所にも温泉はあるけれど、やっぱりここの温泉がいい」とおっしゃるお客様もいて、ゴールデンウィークの疲れも吹き飛ばすうれしいお言葉でした。

また、5月はメディアの取材も多く、ゆべつのゆはTVHとHBCのテレビ番組にて紹介していただきました。放送後は「テレビで見ました」というお客様にたくさん来ていただき、改めてテレビで紹介されることの効果の大きさを実感しました。今後もどんどん取り上げてもらえるよう、頑張っておアピールしていきたいと思えます。



イベントスケジュール・お知らせ

●札幌市立大学写真部の作品を展示しています

5月4日、札幌市立大学写真部の皆さんがゆべつのゆを訪れました。

写真部の皆さんは、5月3日に行われた「寿都鉄道を巡る旅」に参加され、そのときの様子を撮影した写真をゆべつのゆ館内に展示しました。ゆべつのゆにお立ち寄りの際は、ぜひ、ご覧ください。



●父の日ギフト予約受付中

今年も父の日ギフトを予約受付中です。お酒にあうおつまみのセットなどご用意していますので、詳しくはみなとま〜れまでお問い合わせください。

寿都町観光交流センター「みなとま〜れ寿都」

住 所：寿都町字大磯町29-1
電 話：0136-62-2550
E-Mail：minatoma-re@rondo.ocn.ne.jp
開館時間：9:00～18:00
休 館 日：毎月第1月曜日

寿都温泉ゆべつのゆ

住 所：寿都町字湯別町下湯別462-1
電 話：0136-64-5211
開館時間：10:00～21:30（最終受付～21:00）
休 館 日：毎月第1月曜日

すくすく1歳です

6月生まれ



山本 湊功くん

(17日生まれ)

(渡島町) 将 平さん
美千子さんの子

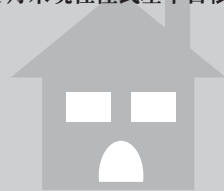
いっぱい笑っていっぱい食べて、
毎日どんどん成長していく姿に感謝
♥これからも元気に楽しくね!!

戸籍の窓口

人口 3,254人 (+25) 世帯数 1,762世帯 (+20)
男 1,599人 (+19) 女 1,655人 (+6)
(平成26年4月末現在住民基本台帳)

～ごめいふくを お祈りします～

開進町 木下トキ子さん (5/1) 75歳
樽岸町建岩 南 キサさん (5/4) 88歳
湯別町上湯別 下田 文雄さん (5/26) 88歳



ご寄附ありがとうございました

寿都生コン株式会社 様 (矢追町)
小学校運動会寄附金 50,000円

町民の声の封書について

広報5月号に折り込みしました
「私の疑問・意見・提案・情報」をお寄
せいただきありがとうございます。

町の考えについて、誌面での回答
を希望する場合は、疑問・意見などの
趣旨や内容の確認で、ご連絡をさせ
ていただく場合があります。お名前
を伏せての掲載も可能ですので、差
し支えがなければ、お名前とご連絡
先のご記入をお願いします。

また、内容によっては、直接ご本人
へ回答させていただく場合もあり、
お名前などがご記入されていないと
回答ができないこともありますので、
ご了承ください。

経済センサス-基礎調査及び商業統計調査の実施 ～事業所の皆様のご協力をお願いします～

平成26年7月1日を基準日として、経済センサス基礎調査及び
商業統計調査が全国一斉に実施されます。

経済センサス-基礎調査は、事業所及び企業の活動の状況を調査
し、すべての産業分野における事業所及び企業の基本的構造を明ら
かにすること、各種統計調査の基礎となる母集団情報の整備を図る
ことを目的とし、また、商業統計調査は、産業別、従業者規模別、
地域別等に従業者数、商品販売額などを把握し、商業に関する施策
の基礎資料を得ることを目的として実施されます。

- 調査票は、6月末までに各事業所にお届
けしますので、ご記入の上、7月1日以
降に調査員にお渡しください。
- 調査票にご記入いただいた内容は、統計
作成の目的以外(税の資料など)に使用
することはありません。
- この調査は、統計法に基づく基幹統計調
査であり、調査票に記入して提出してい
ただく義務があります。



短歌

コバルトの空に薄絹はけるかに
春の陽ざしが広がりてくる 原田た江子

「口得くな」を常に云い居し人なのに
吾を残して先に逝きたり 佐藤 峯子

天災と人災の世に身を置きて
一日の守り感謝して眠る 石橋 典子

おもいきり飛ばして見たし春帽子
北の大地の吾が古里に 中村 昭風

今朝見れば夜風に散りしか八重桜
庭に明るく絨緞の如 小西めぐみ

スイーツを控えしつもあれこれと
新茶お供に今日の幸せ 亀谷 セツ

俳句

庭咲きの水仙添えて忌を修す 佐藤 峯子

近隣の動き活発春日和 林原 節子

ひとり居は孤独と自由古茶新茶 原田た江子

越冬の野菜の甘さ北の幸 石橋 典子

かあさんと仰ぎ又呼ぶ母の日も 志田 妙子

一湾の遙けしに見ゆ蜃気楼 中村 昭風

春爛漫列島息吹満開に 小西めぐみ

古い二人耕す背なに風薫る 亀谷 セツ

新緑に釣り人の声岩にとび 遠藤 紀子

(老人クラブ俳句)

朝の風仲間の心涙水 鈴木 富子

眉月の雲間をのぞく夜半の春 松沢 スミ

ふる里文芸